

「平成29年度第1回基幹公共交通・バス路線網再編部会資料 -新交通センターについて-」より

## ■施設配置

### ○バス乗降場配置

乗降場を方面別に集約し、乗降場26バス(予備3バス)をコンパクトに配置することで、利用者の利便性向上を図る。

### ○乗り換え利便性

2階及び地下1階にトランジットコンコースを設置し、コンコースを介して各乗降場への移動可能とし、利用者にわかりやすい動線を確認。

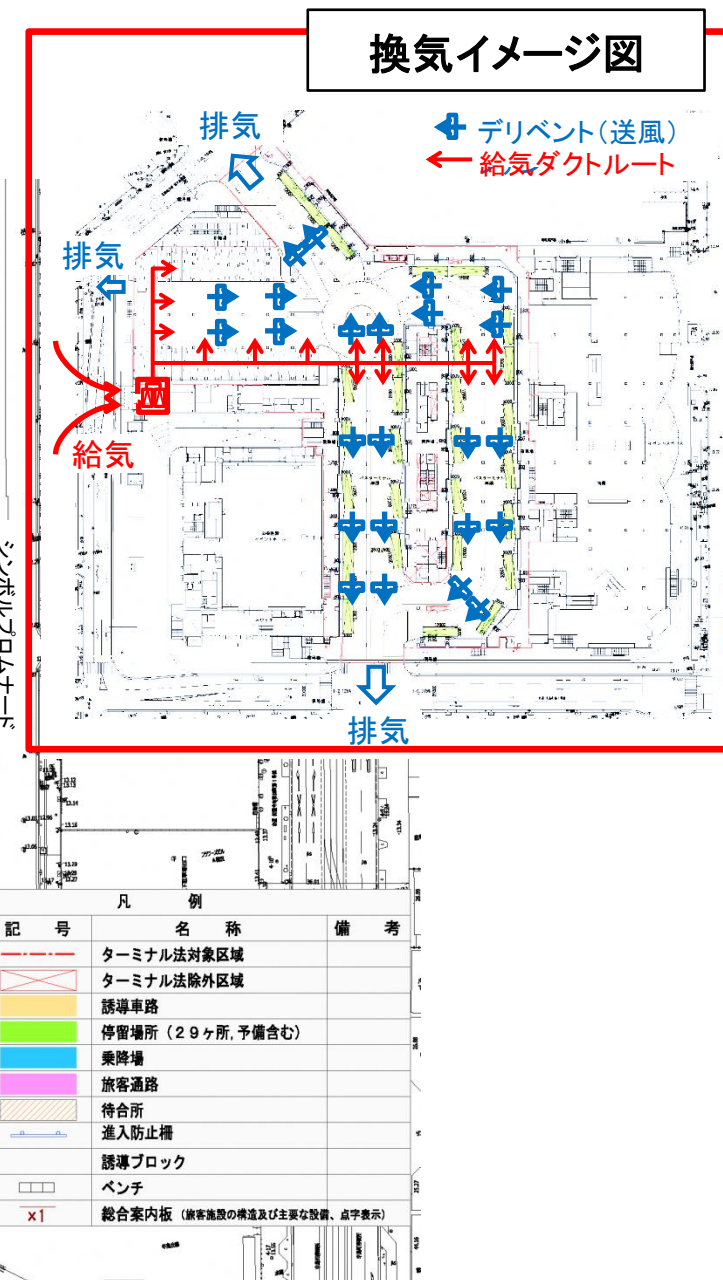
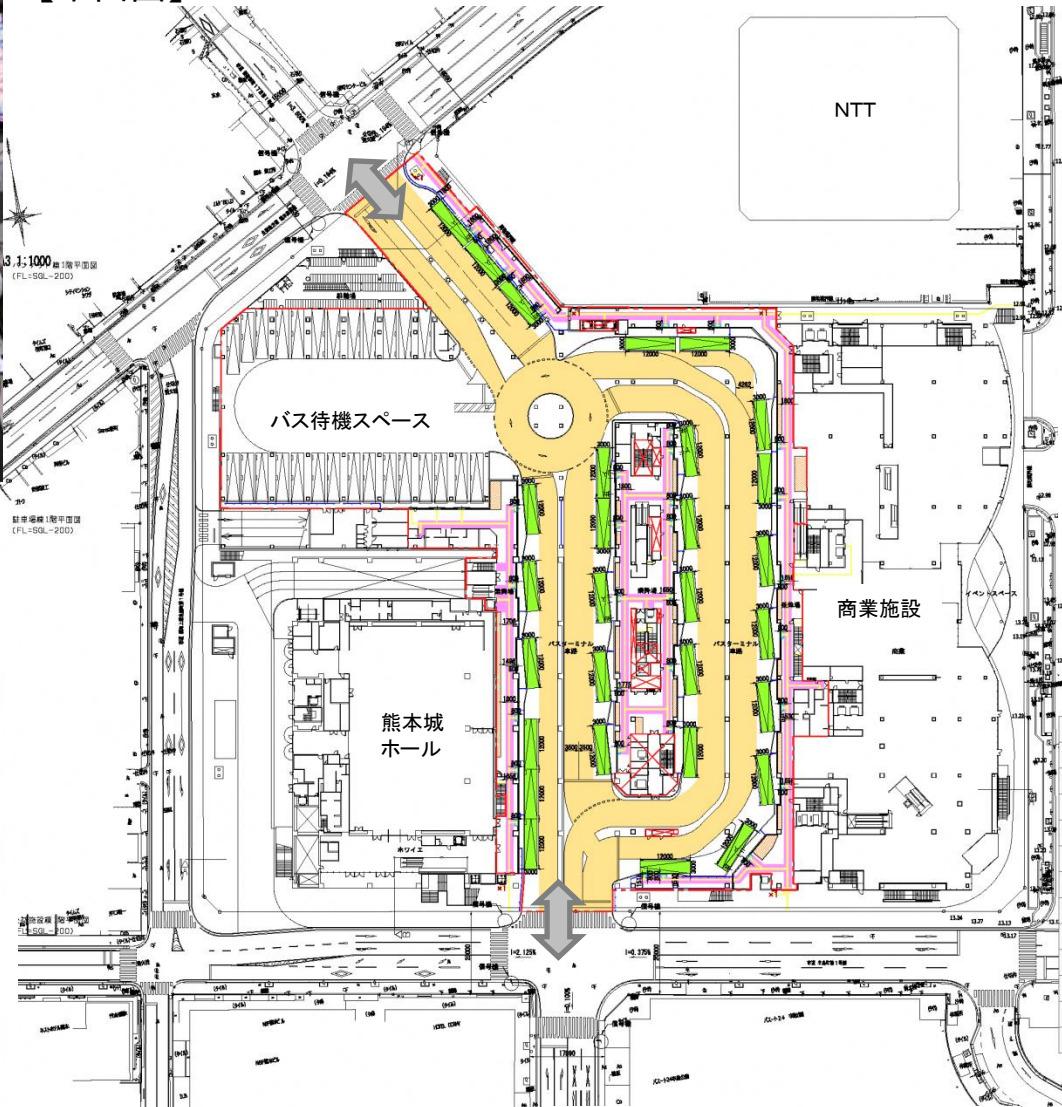
### ○快適性・バリアフリー

コンコースと各乗降場はエスカレーターやエレベーターによるバリアフリーの上下移動動線を確保するとともに、ホームドアを採用することで、快適で安全な利用環境を整備。

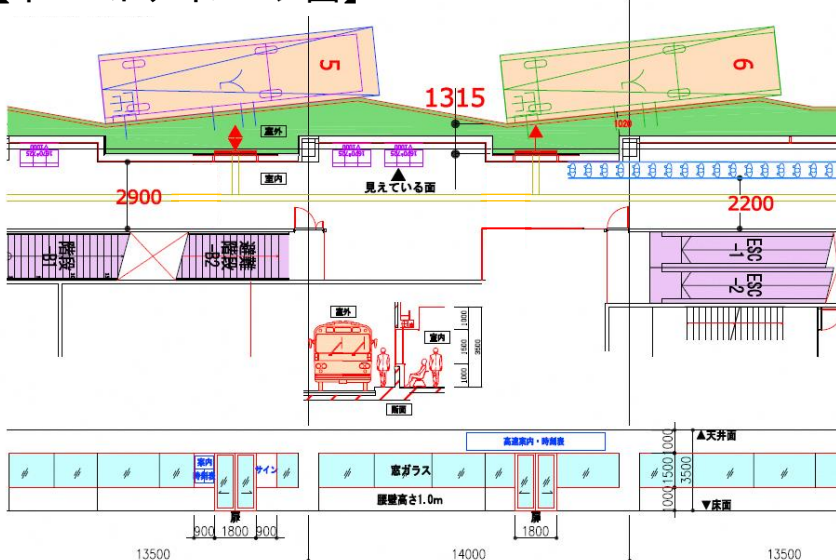
### 【イメージパース】



【平面図】



【ホームドアイメージ図】



記号	名称	備考
(Red dashed line)	ターミナル法対象区域	
(Red hatched)	ターミナル法除外区域	
(Yellow)	誘導車路	
(Green)	停留場所 (29ヶ所, 予備含む)	
(Blue)	乗降場	
(Pink)	旅客通路	
(White)	待合所	
(Blue line)	進入防止柵	
(Blue square)	誘導ブロック	
(White square)	ベンチ	
(x1)	総合案内板 (旅客施設の構造及び主要な設備、点字表示)	

※乗場配置については、現在協議中

